



平成 22 年 4 月 26 日

各 位

会 社 名 世紀東急工業株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 小寺 浩
 コード番号 1898 東証 1 部
 問 合 せ 先 財務部長 古川 司
 TEL . 03-3434-3256

業績予想（単体）の修正ならびに特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 22 年 2 月 9 日に公表した平成 22 年 3 月期の通期業績予想（単体）を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。また、平成 22 年 3 月期において特別損失を計上することとなりますので、併せてお知らせいたします。

記

. 業績予想の修正について

- 1 . 平成 22 年 3 月期業績予想(単体)数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）
 （単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	71,100	3,000	2,600	2,370
今 回 修 正 予 想 (B)	70,900	3,930	3,560	3,230
増 減 額 (B - A)	200	930	960	860
増 減 率 (%)	0.3%	31.0%	36.9%	36.3%
前期実績(平成 21 年 3 月期)	61,624	701	376	243

（参考）予想 1 株当たり当期純利益 22 円 11 銭

2 . 修正の理由

売上高は前回予想を若干下回る見込みですが、利益面におきましては、下記 に記載の特別損失の発生はあるものの、建設事業、製造・販売事業ともにコストコントロールの徹底等による収益率の改善等により、各段階利益において前回予想を上回ることとなる見込みです。なお、連結につきましては、現在集計中であり、まとめ次第お知らせいたします。

. 特別損失（減損損失）の計上について

（単位：百万円）

用途	種類	場所	金額
事業用資産	建物・構築物、機械・運搬具、 工具器具・備品、土地等	神奈川県他	203

採算性の低下、使用目的の変更等により、上記資産または資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（203 百万円）として特別損失に計上することとなる見込みです。その内訳は、建物・構築物 86 百万円、機械・運搬具・工具器具備品 43 百万円、土地 60 百万円、無形固定資産 12 百万円であります。

（注）上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上